

# ビジョン策定・料金改定に係る 上下水道審議会 〈下水道事業〉



入間市

Iruma City

上下水道審議会

～目次～

1



## 下水道使用料の現状

- 1-1 調定件数
- 1-2 使用水量
- 1-3 使用料
- 1-4 入間市の下水道使用料体系
- 1-5 固定費・変動費
- 1-6 埼玉県内事業体の下水道使用料

2

## 下水道使用料改定率

の検討

- 2-1 ケース設定
- 2-2 スtockマネジメント
- 2-3 財政シミュレーションの結果

について

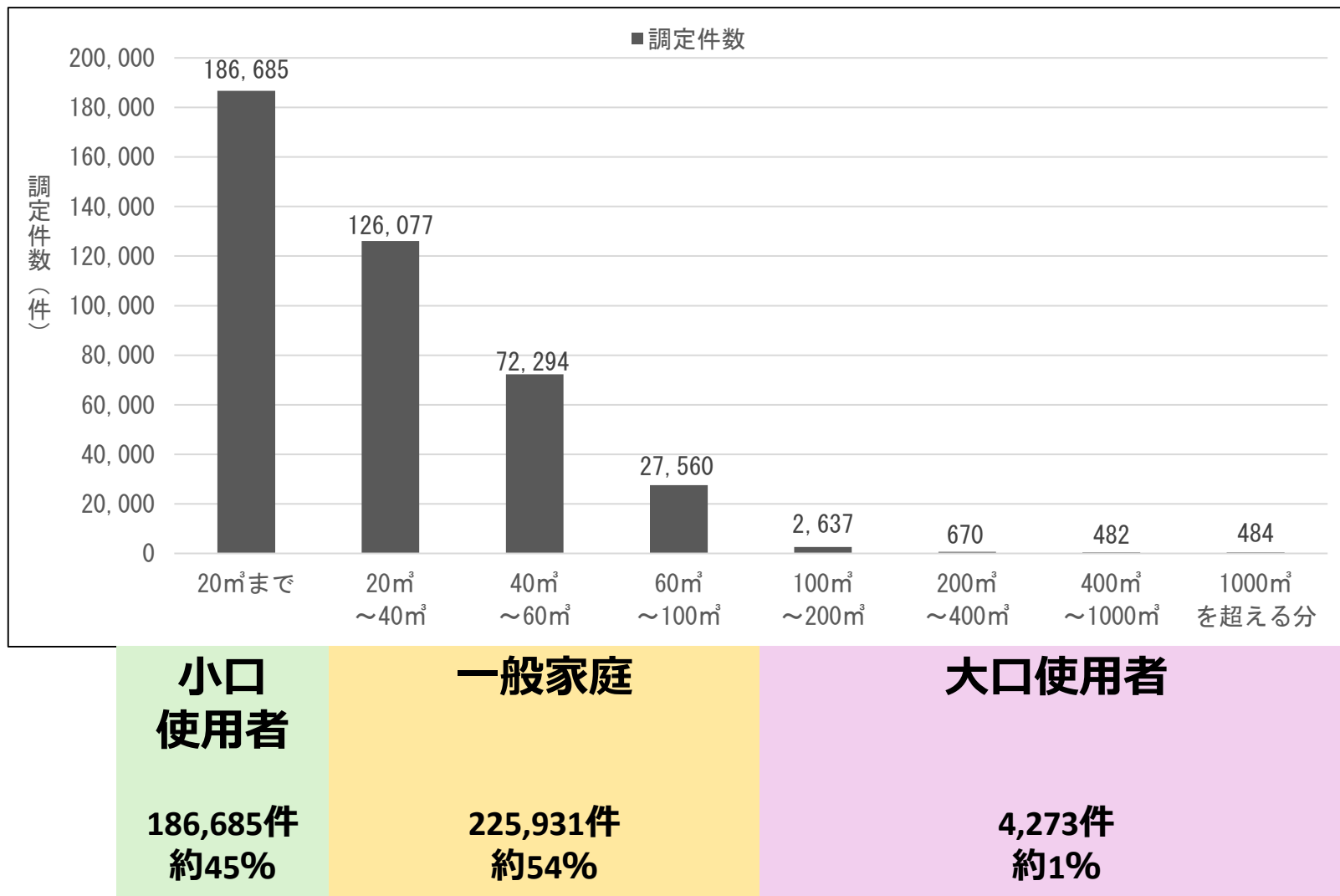
3



【参考】 下水道使用料  
の改定の考え方

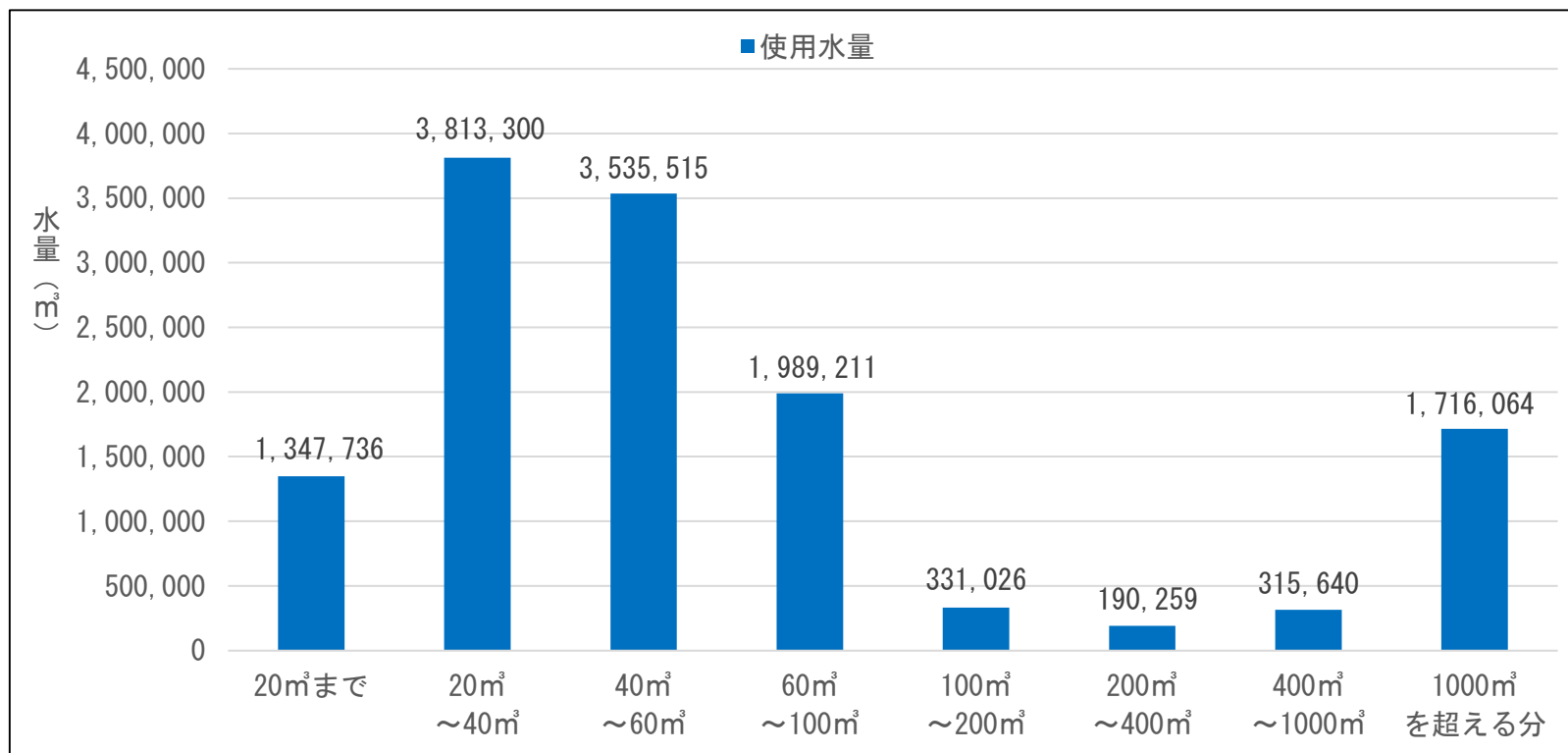
## 1-1 調定件数

(令和6年度実績値)



## 1-2 使用水量

(令和6年度実績値)



**小口  
使用者**

**1,347,736m³  
約10%**

**一般家庭**

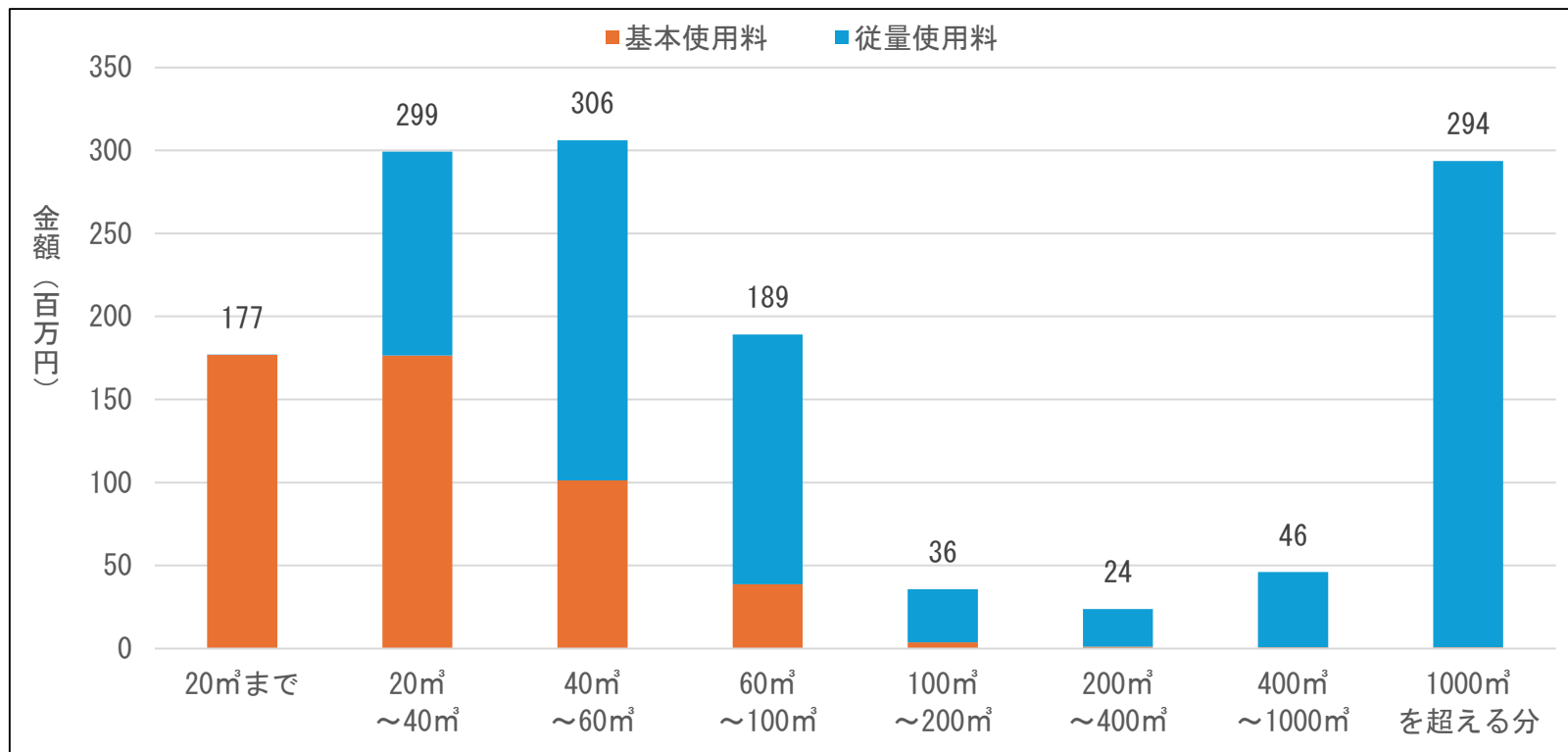
**9,338,026m³  
約71%**

**大口使用者**

**2,552,989m³  
約19%**

## 1-3 使用料

(令和6年度実績値：税抜き額)



**小口  
使用者**

177百万円  
約13%

**一般家庭**

794百万円  
約58%

**大口使用者**

399百万円  
約29%

## 1-4 入間市の下水道使用料体系

### 入間市の下水道使用料体系（2か月、税抜き）

	汚水排除量（使用水量）：m <sup>3</sup>	使用料基準額	
基本使用料	20m <sup>3</sup> まで	1400円	固定費
従量使用料	20m <sup>3</sup> を超え40m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき95円	変動費
	40m <sup>3</sup> を超え60m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき105円	
	60m <sup>3</sup> を超え100m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき120円	
	100m <sup>3</sup> を超え200m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき130円	
	200m <sup>3</sup> を超え400m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき145円	
	400m <sup>3</sup> を超え1000m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき170円	
	1000m <sup>3</sup> を超える分	1m <sup>3</sup> につき190円	

## 1-5 固定費・変動費

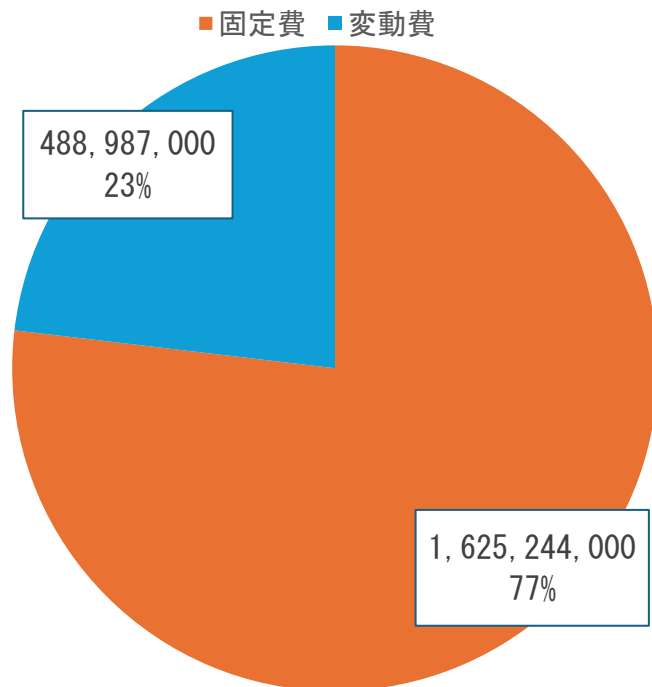
(令和6年度実績値：税抜き額)

**固定費：**下水道事業を運営するうえでかかる費用のうち、使用水量等の量にかかわらず常に発生する費用のこと。

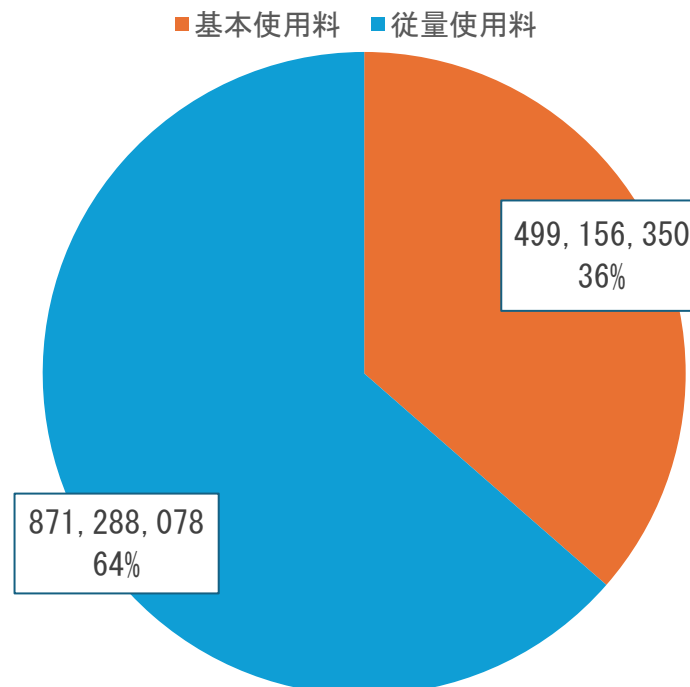
例えば、職員給与費、減価償却費等

**変動費：**使用水量等の量に比例して増減する費用のこと。

例えば、流域下水道の維持管理費負担金等

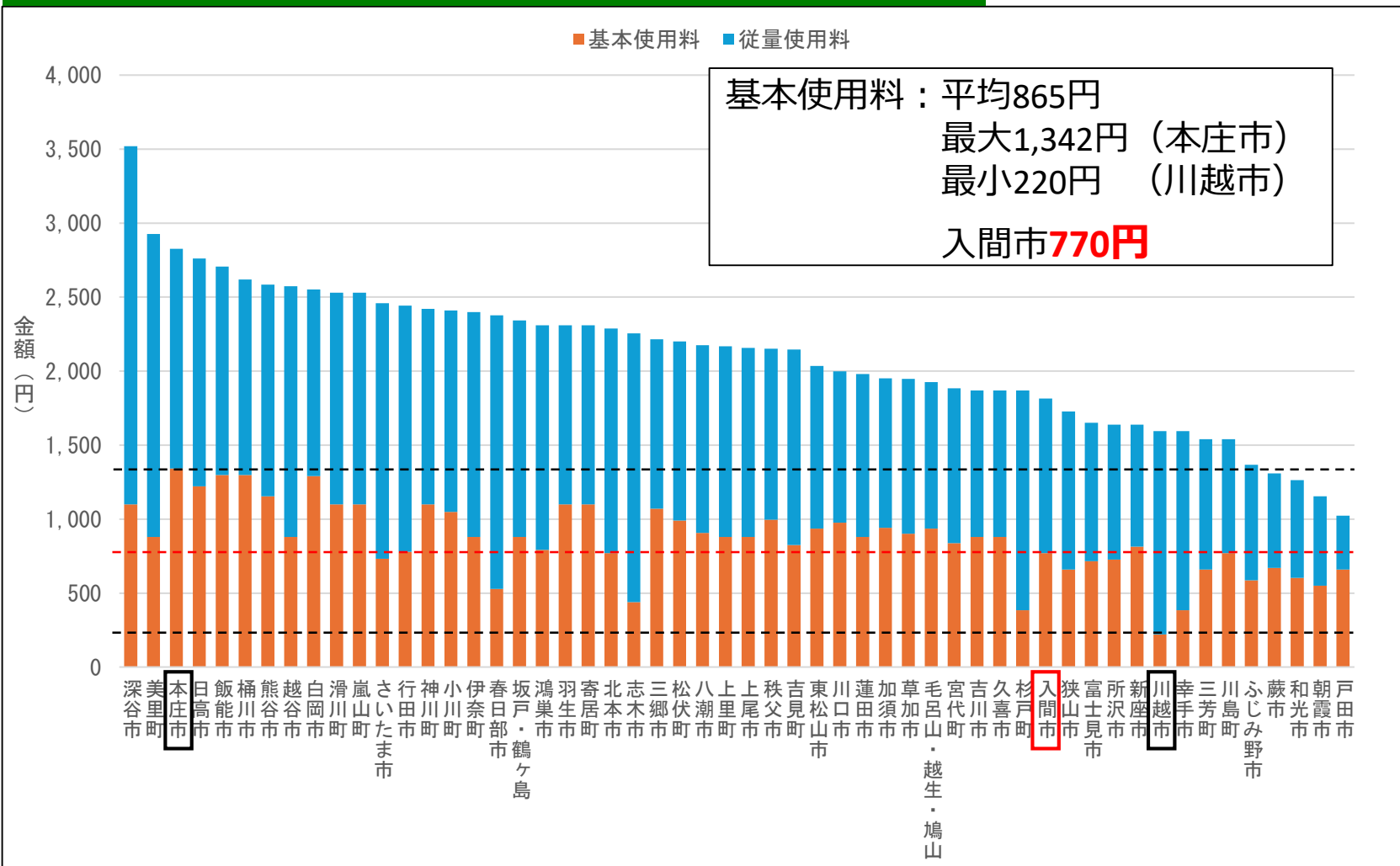


令和6年度の決算見込み値を  
固定費・変動費に区分



令和6年度の使用料収入を  
基本使用料・従量使用料に区分

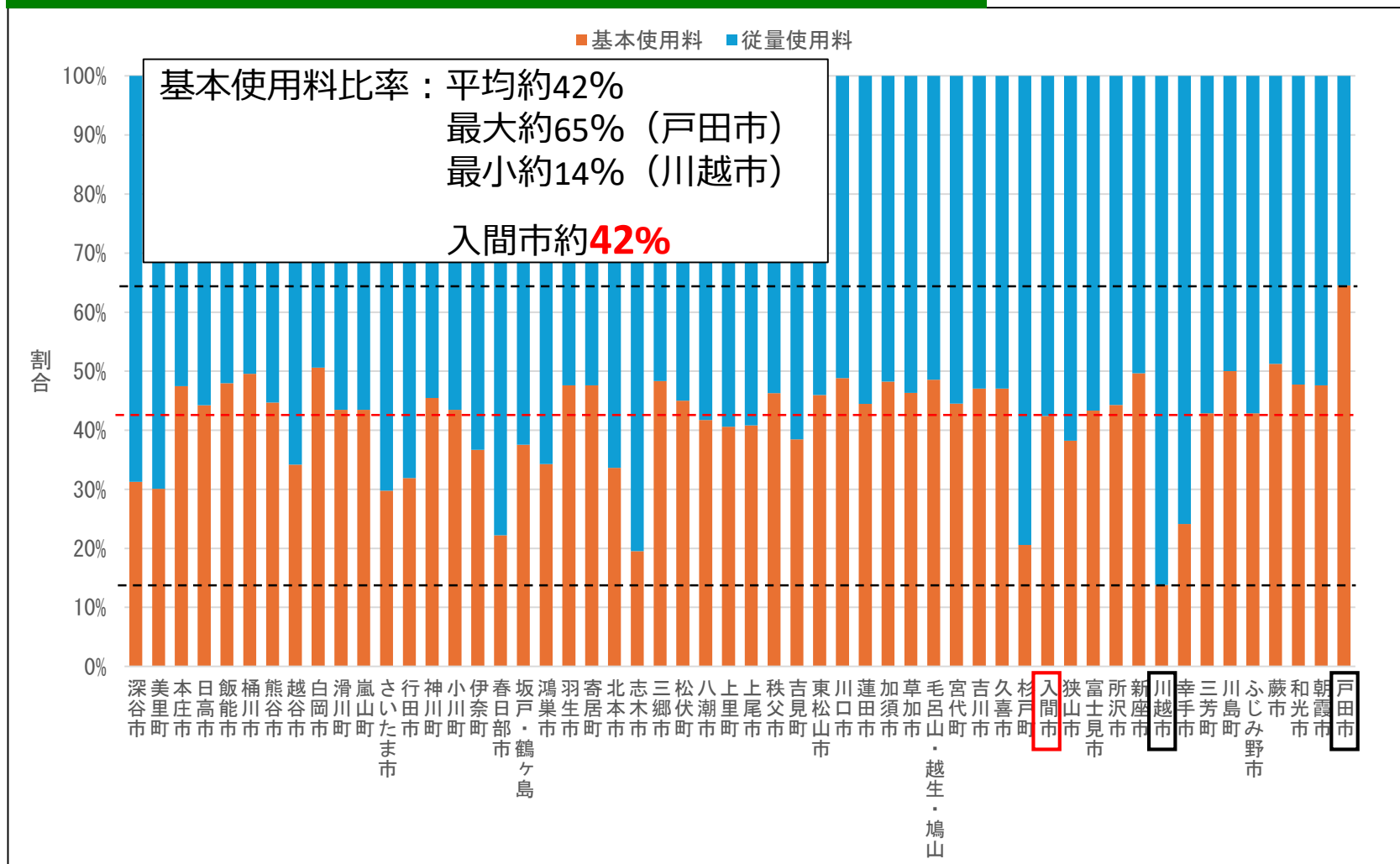
## 1-6 埼玉県内事業体の下水道使用料



埼玉県内事業体の条例上の下水道使用料（1か月・20m<sup>3</sup>使用の場合、税込み）



## 1-6 埼玉県内事業体の下水道使用料



埼玉県内事業体の条例上の下水道使用料（1か月・20m<sup>3</sup>使用の場合、税込み）

### 2-1 ケース設定

#### ケース1：ストックマネジメント計画で採用した事業量を実施

- ・点検 28か所（0.4百万円/年）
- ・調査 6.2km（14百万円/年）
- ・施設改築 3.1km/年（474百万円/年）

#### ケース2：対策緊急度の高い施設（緊急度Ⅰ）の対策を実施

- ・点検 28か所（0.4百万円/年）
- ・調査 11.4km（26百万円/年）
- ・施設改築 5.7km/年（905百万円/年）

#### ケース3：対策が必要な施設（緊急度ⅠおよびⅡ）の対策を実施

- ・点検 28か所（0.4百万円/年）
- ・調査 14.4km（33百万円/年）
- ・施設改築 7.2km/年（1,150百万円/年）

#### ケース4：予算制約下で対策緊急度の高い施設（緊急度Ⅰ）を優先的に対策

- ・点検 28か所（0.4百万円/年）
- ・調査 10.0km（22百万円/年）
- ・施設改築 5.0km/年（800百万円/年）

#### 緊急度の定義

**緊急度Ⅰ**：速やかに措置が必要な場合

**緊急度Ⅱ**：簡易な対応により必要な措置を5年未満まで延長できる

**緊急度Ⅲ**：簡易な対応により必要な措置を5年以上に延長できる

**劣化なし**：対応は不要

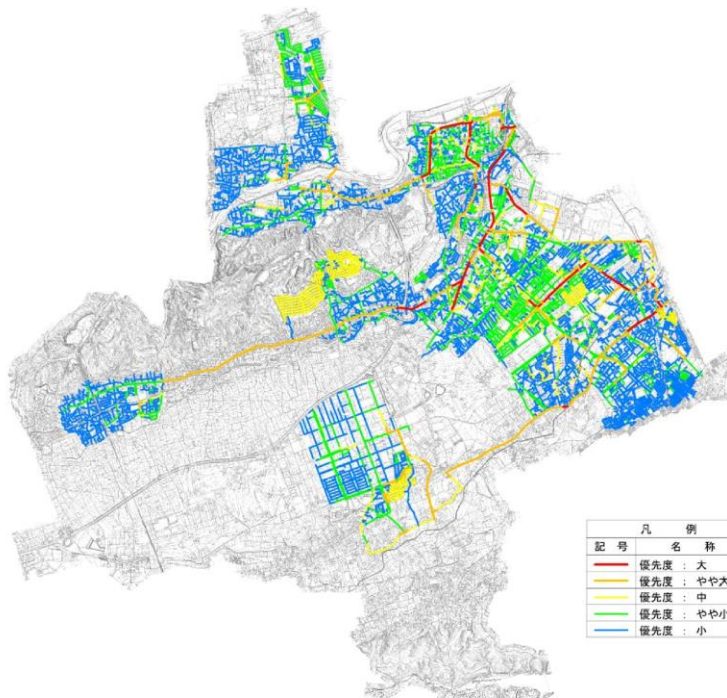
## 2-2 スtockマネジメントについて

目標を定め、施設の状況を把握、評価し、長期的な施設の状況を予測しながら、施設を計画的かつ効率的に管理すること。

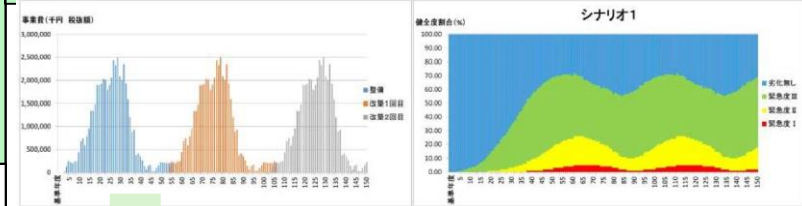
入間市下水道ストックマネジメント計画を平成31年2月に策定

①施設の影響度、事故等の発生確率をもとに老朽化対策の優先度を設定

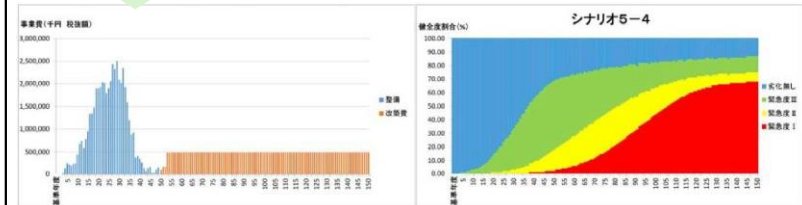
施設の影響度：管の重要度（幹線、枝線等）  
敷設環境（道路種別、河川横断等）  
事故等の発生確率：経過年数



②将来的な施設健全度と投資可能額から最適な改築シナリオを選定



投資の平準化（許容できるリスクの検討）



③点検・調査計画の立案

●一般環境下

施設区分	点 検			調 査		
	管きよ	マンホール	マンホール形式 ポンプ場	管きよ	マンホール	マンホール形式 ポンプ場
幹 線	1回/15年	1回/15年	—	1回/30年	1回/30年	—
枝 線	1回/30年	1回/30年	1回/半年	1回/50年	1回/50年	1回/半年

●腐食環境下

施設区分	点 検			調 査		
	管きよ	マンホール	マンホール形式 ポンプ場	管きよ	マンホール	マンホール形式 ポンプ場
幹 線	1回/5年	1回/5年	—	1回/10年	1回/10年	—
枝 線	1回/5年	1回/5年	—	1回/10年	1回/10年	—

## 2-3 財政シミュレーションの結果

項目	ケース1	ケース2	ケース3	ケース4
点検	28か所 (0.4百万円/年)	28か所 (0.4百万円/年)	28か所 (0.4百万円/年)	28か所 (0.4百万円/年)
調査	6.2km (14百万円/年)	11.4km (26百万円/年)	14.4km (33百万円/年)	10.0km (22百万円/年)
施設 改築	3.1km/年 (474百万円/年)	5.7km/年 (905百万円/年)	7.2km/年 (1,150百万円/年)	5.0km/年 (800百万円/年)
緊急度 割合※	0.77	0.25	0.00	0.38
総改築 年数	465km÷3.1km/年 ≒150年	465km÷5.7km/年 ≒82年	465km÷7.2km/年 ≒65年	465km÷5.0km/年 ≒93年
耐用 年数	管路施設の標準耐用年数：50年 管路施設の目標耐用年数：75年			
使用料 改定率	30%	35%	37%	34%

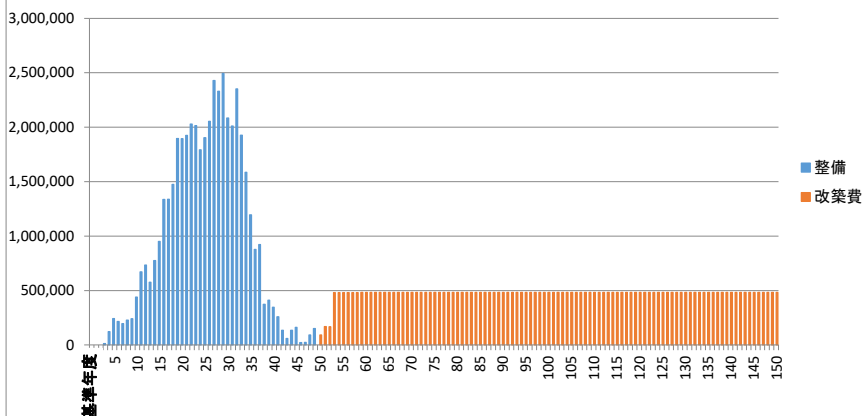
※緊急度割合：総延長に対する100年後の緊急度Ⅰ及び緊急度Ⅱの延長割合

**緊急度Ⅰ**：速やかに措置が必要な場合  
**緊急度Ⅱ**：簡易な対応により必要な措置を5年未満まで延長できる  
**緊急度Ⅲ**：簡易な対応により必要な措置を5年以上に延長できる  
**劣化なし**：対応は不要

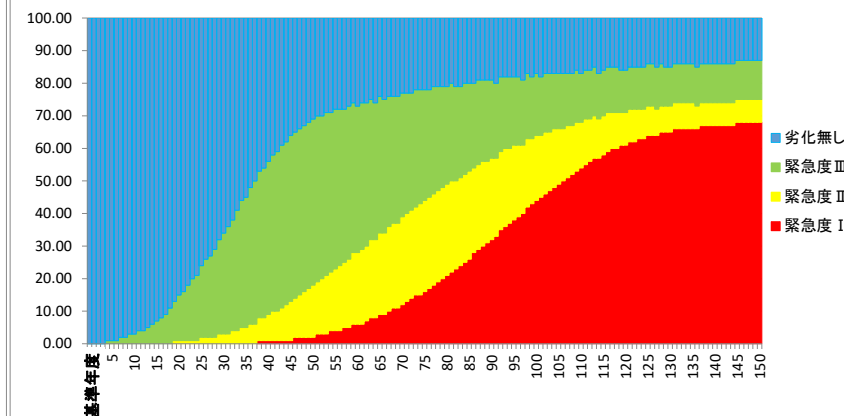
## 2-3 財政シミュレーションの結果

### ケース1：ストックマネジメント計画で採用した事業量を実施

事業費(千円 税抜額)

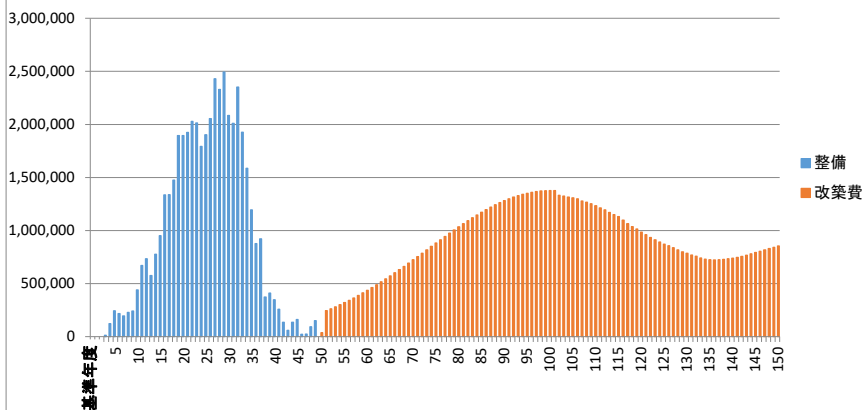


健全度割合(%)



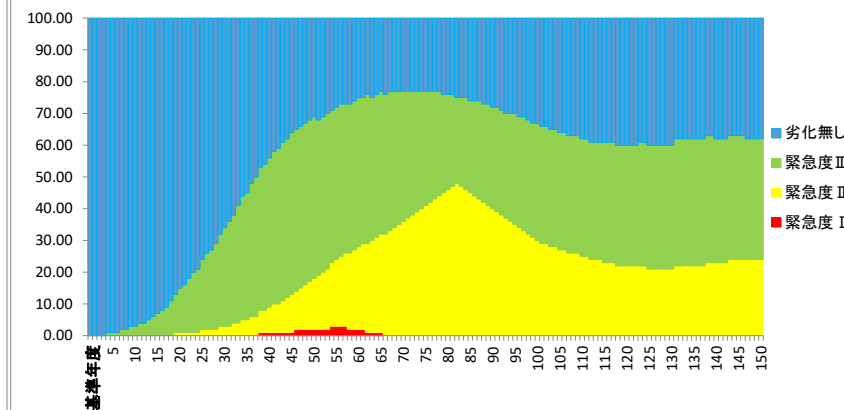
### ケース2：対策緊急度の高い施設（緊急度Ⅰ）の対策を実施

事業費(千円 税抜額)



シナリオ3

健全度割合(%)

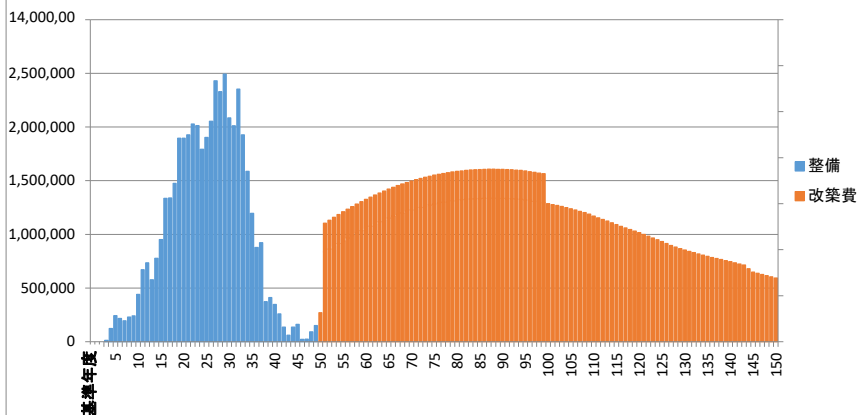


**緊急度Ⅰ**：速やかに措置が必要な場合  
**緊急度Ⅱ**：簡易な対応により必要な措置を5年未満まで延長できる  
**緊急度Ⅲ**：簡易な対応により必要な措置を5年以上に延長できる  
**劣化なし**：対応は不要

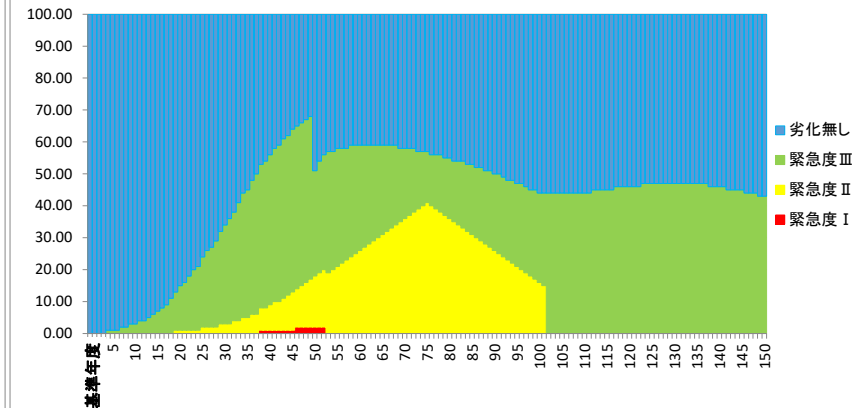
## 2-3 財政シミュレーションの結果

### ケース3：対策が必要な施設（緊急度ⅠおよびⅡ）の対策を実施

事業費(千円 税抜額)

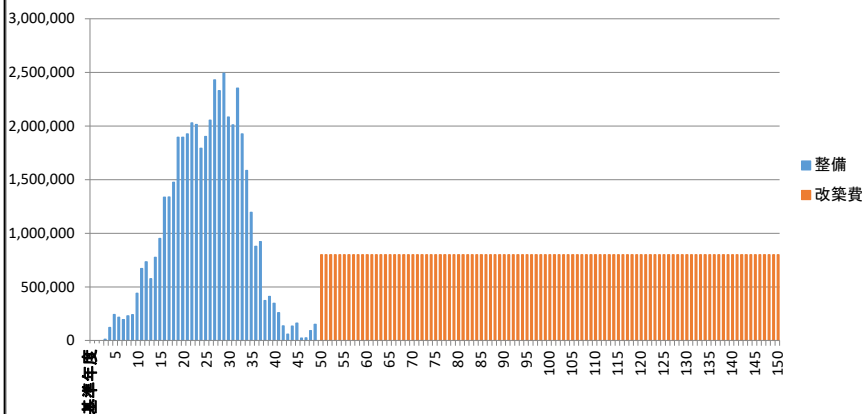


健全度割合(%)

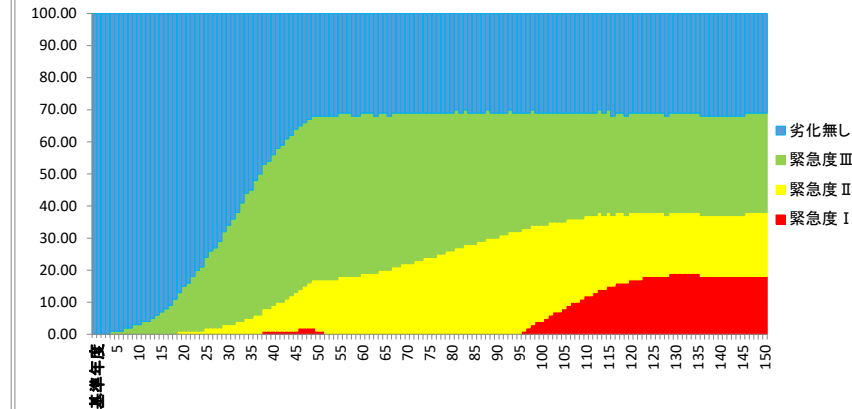


### ケース4：予算制約下で対策緊急度の高い施設（緊急度Ⅰ）を優先的に対策

事業費(千円 税抜額)

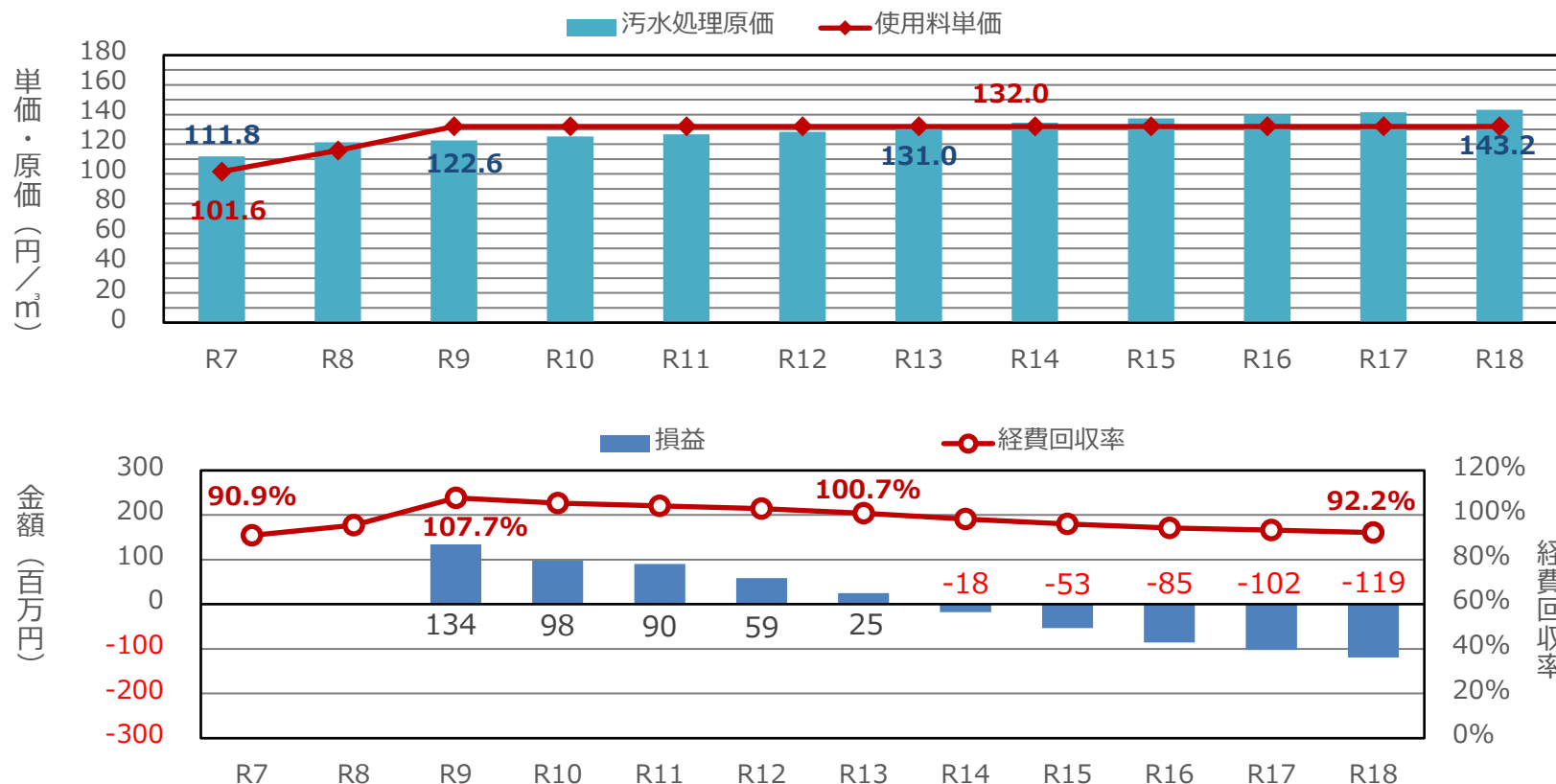


健全度割合(%)



シナリオ4-1

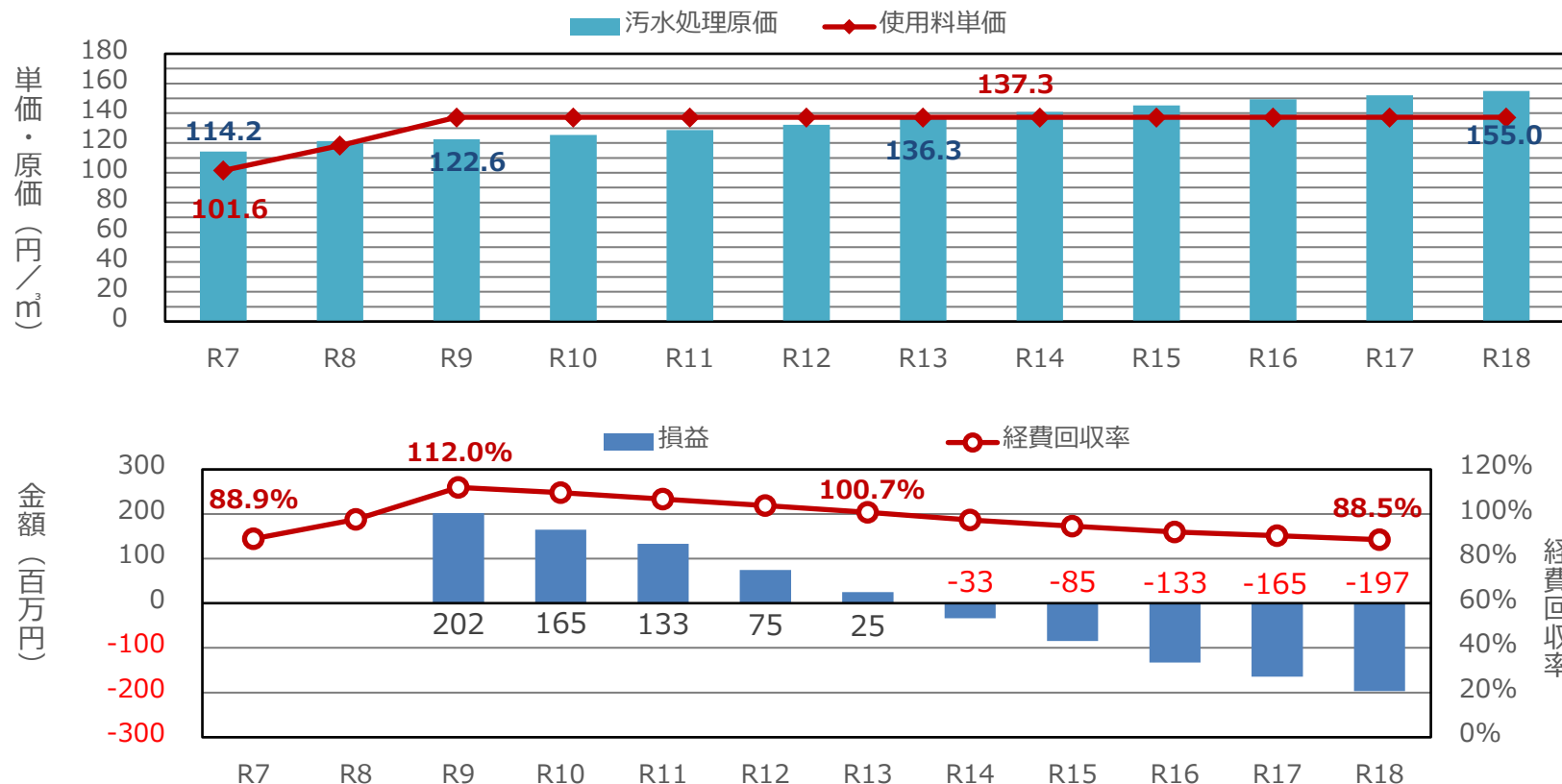
## ケース1：ストックマネジメント計画で採用した事業量を実施



- ・ 使用料改定率は**30%**となる。  
一般家庭20㎥/月：1,815円 ⇒ 2,360円（+545円）（税込）
- ・ 経費回収率は令和9年度から令和13年度までは100%以上を確保できる。
- ・ 損益は、令和9年度から令和13年度までは黒字となる。令和14年度以降赤字。

※維持管理費、人件費等は、物価上昇率等を加味して計上。  
令和11年度までは実施計画値でシミュレーション。

## ケース2：対策緊急度の高い施設（緊急度Ⅰ）の対策を実施

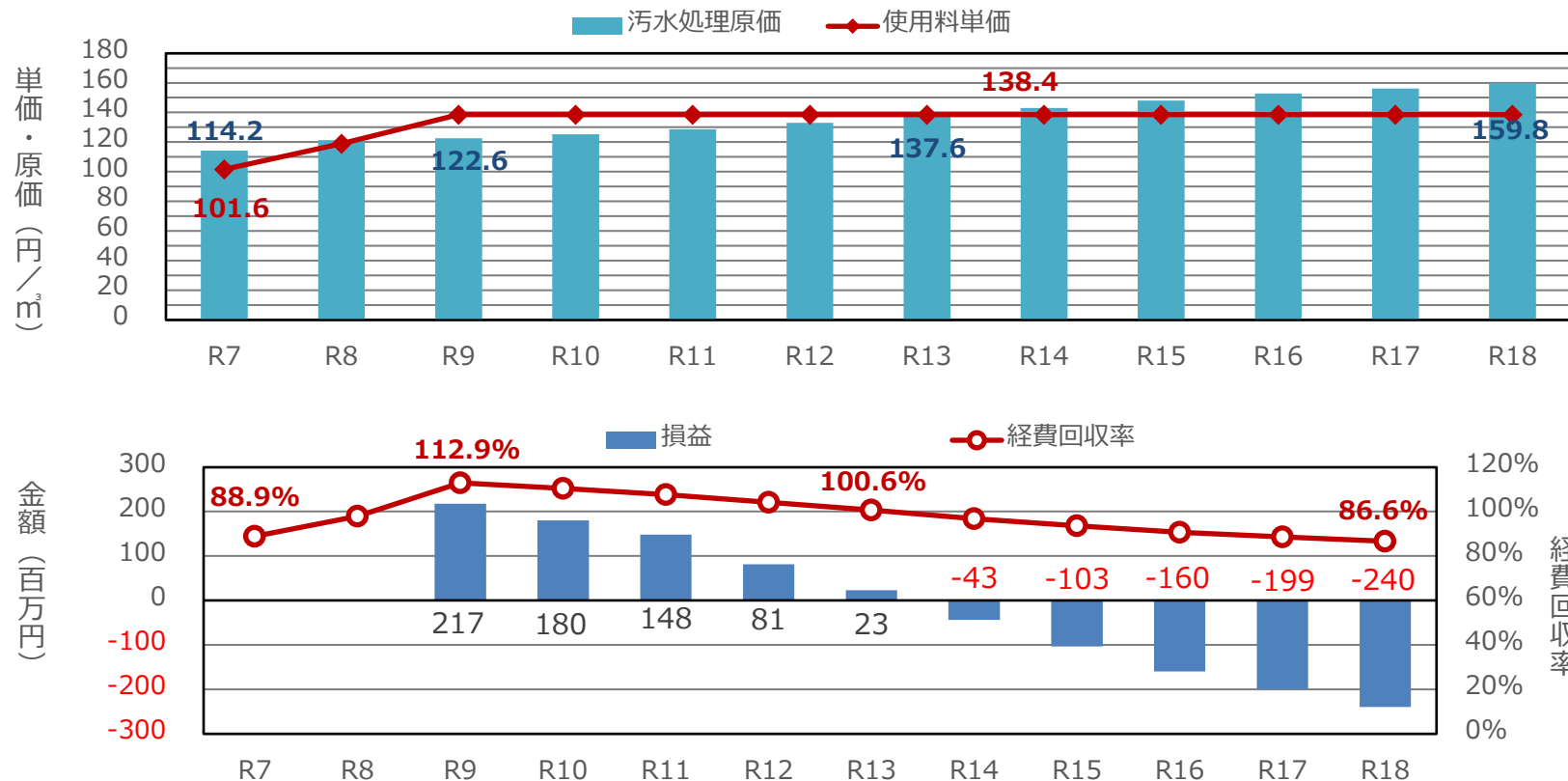


- ・ 使用料改定率は**35%**となる。  
一般家庭20m³/月：1,815円 ⇒ 2,450円（+635円）（税込）
- ・ 経費回収率は令和9年度から令和13年度までは100%以上を確保できる。
- ・ 損益は、令和9年度から令和13年度までは黒字となる。令和14年度以降赤字。

※維持管理費、人件費等は、物価上昇率等を加味して計上。  
令和11年度までは実施計画値でシミュレーション。



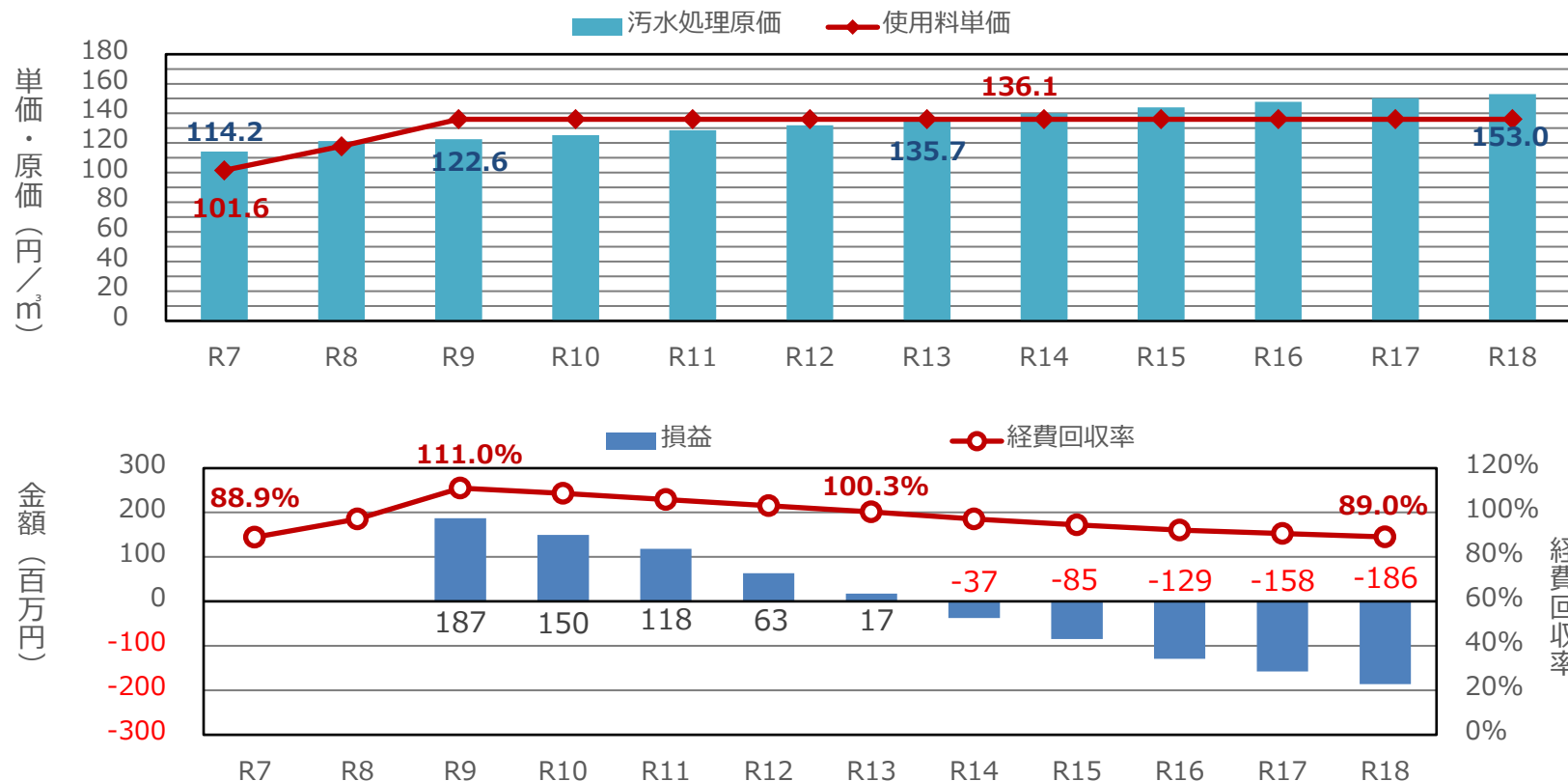
## ケース3：対策が必要な施設（緊急度ⅠおよびⅡ）の対策を実施



- ・ 使用料改定率は**37%**となる。  
一般家庭20㎥/月：1,815円 ⇒ 2,487円（+672円）（税込）
- ・ 経費回収率は令和9年度から令和13年度までは100%以上を確保できる。
- ・ 損益は、令和9年度から令和13年度までは黒字となる。令和14年度以降赤字。

※維持管理費、人件費等は、物価上昇率等を加味して計上。  
令和11年度までは実施計画値でシミュレーション。

## ケース4：予算制約下で対策緊急度Ⅰを優先的に対策



- ・ 使用料改定率は**34%**となる。  
一般家庭20m<sup>3</sup>/月：1,815円 ⇒ 2,432円（+617円）（税込）
- ・ 経費回収率は令和9年度から令和13年度までは100%以上を確保できる。
- ・ 損益は、令和9年度から令和13年度までは黒字となる。令和14年度以降赤字。

※維持管理費、人件費等は、物価上昇率等を加味して計上。  
令和11年度までは実施計画値でシミュレーション。

### 3. 【参考】下水道使用料の改定の考え方

19

項目	ケース1	ケース2	ケース3	ケース4																																																																								
ケース概要	基本使用料、従量使用料を同率で増額	固定費部分である基本使用料のみ増額	使用料収入の多い大口使用者区分の従量使用料を増額	排水需要の多い一般家庭等の区分の超過使用料を増額																																																																								
	一律増額	基本使用料を増額	従量使用料を増額	従量使用料を増額																																																																								
	<table><tr><th>汚水排除量 (使用水量) : m<sup>3</sup></th><th>使用料 基準額</th></tr><tr><td>20m<sup>3</sup>まで</td><td>1400円</td></tr><tr><td>20m<sup>3</sup>を超え 40m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 95円</td></tr><tr><td>40m<sup>3</sup>を超え 60m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 105円</td></tr><tr><td>60m<sup>3</sup>を超え 100m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 120円</td></tr><tr><td>100m<sup>3</sup>を超え 200m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 130円</td></tr><tr><td>200m<sup>3</sup>を超え 400m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 145円</td></tr><tr><td>400m<sup>3</sup>を超え 1000m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 170円</td></tr><tr><td>1000m<sup>3</sup>を 超える分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 190円</td></tr></table>	汚水排除量 (使用水量) : m <sup>3</sup>	使用料 基準額	20m <sup>3</sup> まで	1400円	20m <sup>3</sup> を超え 40m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 95円	40m <sup>3</sup> を超え 60m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 105円	60m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 120円	100m <sup>3</sup> を超え 200m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 130円	200m <sup>3</sup> を超え 400m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 145円	400m <sup>3</sup> を超え 1000m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 170円	1000m <sup>3</sup> を 超える分	1m <sup>3</sup> につき 190円	<table><tr><th>汚水排除量 (使用水量) : m<sup>3</sup></th><th>使用料 基準額</th></tr><tr><td>20m<sup>3</sup>まで</td><td>1400円</td></tr><tr><td>20m<sup>3</sup>を超え 40m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 95円</td></tr><tr><td>40m<sup>3</sup>を超え 60m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 105円</td></tr><tr><td>60m<sup>3</sup>を超え 100m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 120円</td></tr><tr><td>100m<sup>3</sup>を超え 200m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 130円</td></tr><tr><td>200m<sup>3</sup>を超え 400m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 145円</td></tr><tr><td>400m<sup>3</sup>を超え 1000m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 170円</td></tr><tr><td>1000m<sup>3</sup>を 超える分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 190円</td></tr></table>	汚水排除量 (使用水量) : m <sup>3</sup>	使用料 基準額	20m <sup>3</sup> まで	1400円	20m <sup>3</sup> を超え 40m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 95円	40m <sup>3</sup> を超え 60m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 105円	60m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 120円	100m <sup>3</sup> を超え 200m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 130円	200m <sup>3</sup> を超え 400m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 145円	400m <sup>3</sup> を超え 1000m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 170円	1000m <sup>3</sup> を 超える分	1m <sup>3</sup> につき 190円	<table><tr><th>汚水排除量 (使用水量) : m<sup>3</sup></th><th>使用料 基準額</th></tr><tr><td>20m<sup>3</sup>まで</td><td>1400円</td></tr><tr><td>20m<sup>3</sup>を超え 40m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 95円</td></tr><tr><td>40m<sup>3</sup>を超え 60m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 105円</td></tr><tr><td>60m<sup>3</sup>を超え 100m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 120円</td></tr><tr><td>100m<sup>3</sup>を超え 200m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 130円</td></tr><tr><td>200m<sup>3</sup>を超え 400m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 145円</td></tr><tr><td>400m<sup>3</sup>を超え 1000m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 170円</td></tr><tr><td>1000m<sup>3</sup>を 超える分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 190円</td></tr></table>	汚水排除量 (使用水量) : m <sup>3</sup>	使用料 基準額	20m <sup>3</sup> まで	1400円	20m <sup>3</sup> を超え 40m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 95円	40m <sup>3</sup> を超え 60m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 105円	60m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 120円	100m <sup>3</sup> を超え 200m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 130円	200m <sup>3</sup> を超え 400m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 145円	400m <sup>3</sup> を超え 1000m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 170円	1000m <sup>3</sup> を 超える分	1m <sup>3</sup> につき 190円	<table><tr><th>汚水排除量 (使用水量) : m<sup>3</sup></th><th>使用料 基準額</th></tr><tr><td>20m<sup>3</sup>まで</td><td>1400円</td></tr><tr><td>20m<sup>3</sup>を超え 40m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 95円</td></tr><tr><td>40m<sup>3</sup>を超え 60m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 105円</td></tr><tr><td>60m<sup>3</sup>を超え 100m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 120円</td></tr><tr><td>100m<sup>3</sup>を超え 200m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 130円</td></tr><tr><td>200m<sup>3</sup>を超え 400m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 145円</td></tr><tr><td>400m<sup>3</sup>を超え 1000m<sup>3</sup>までの分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 170円</td></tr><tr><td>1000m<sup>3</sup>を 超える分</td><td>1m<sup>3</sup>につき 190円</td></tr></table>	汚水排除量 (使用水量) : m <sup>3</sup>	使用料 基準額	20m <sup>3</sup> まで	1400円	20m <sup>3</sup> を超え 40m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 95円	40m <sup>3</sup> を超え 60m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 105円	60m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 120円	100m <sup>3</sup> を超え 200m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 130円	200m <sup>3</sup> を超え 400m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 145円	400m <sup>3</sup> を超え 1000m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 170円	1000m <sup>3</sup> を 超える分	1m <sup>3</sup> につき 190円
汚水排除量 (使用水量) : m <sup>3</sup>	使用料 基準額																																																																											
20m <sup>3</sup> まで	1400円																																																																											
20m <sup>3</sup> を超え 40m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 95円																																																																											
40m <sup>3</sup> を超え 60m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 105円																																																																											
60m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 120円																																																																											
100m <sup>3</sup> を超え 200m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 130円																																																																											
200m <sup>3</sup> を超え 400m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 145円																																																																											
400m <sup>3</sup> を超え 1000m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 170円																																																																											
1000m <sup>3</sup> を 超える分	1m <sup>3</sup> につき 190円																																																																											
汚水排除量 (使用水量) : m <sup>3</sup>	使用料 基準額																																																																											
20m <sup>3</sup> まで	1400円																																																																											
20m <sup>3</sup> を超え 40m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 95円																																																																											
40m <sup>3</sup> を超え 60m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 105円																																																																											
60m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 120円																																																																											
100m <sup>3</sup> を超え 200m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 130円																																																																											
200m <sup>3</sup> を超え 400m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 145円																																																																											
400m <sup>3</sup> を超え 1000m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 170円																																																																											
1000m <sup>3</sup> を 超える分	1m <sup>3</sup> につき 190円																																																																											
汚水排除量 (使用水量) : m <sup>3</sup>	使用料 基準額																																																																											
20m <sup>3</sup> まで	1400円																																																																											
20m <sup>3</sup> を超え 40m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 95円																																																																											
40m <sup>3</sup> を超え 60m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 105円																																																																											
60m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 120円																																																																											
100m <sup>3</sup> を超え 200m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 130円																																																																											
200m <sup>3</sup> を超え 400m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 145円																																																																											
400m <sup>3</sup> を超え 1000m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 170円																																																																											
1000m <sup>3</sup> を 超える分	1m <sup>3</sup> につき 190円																																																																											
汚水排除量 (使用水量) : m <sup>3</sup>	使用料 基準額																																																																											
20m <sup>3</sup> まで	1400円																																																																											
20m <sup>3</sup> を超え 40m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 95円																																																																											
40m <sup>3</sup> を超え 60m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 105円																																																																											
60m <sup>3</sup> を超え 100m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 120円																																																																											
100m <sup>3</sup> を超え 200m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 130円																																																																											
200m <sup>3</sup> を超え 400m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 145円																																																																											
400m <sup>3</sup> を超え 1000m <sup>3</sup> までの分	1m <sup>3</sup> につき 170円																																																																											
1000m <sup>3</sup> を 超える分	1m <sup>3</sup> につき 190円																																																																											

### 3. 【参考】下水道使用料の改定の考え方

20

項目	ケース1	ケース2	ケース3	ケース4
ケース概要	基本使用料、従量使用料を同率で増額	固定費部分である基本使用料のみ増額	使用料収入の多い大口使用者区分の従量使用料を増額	排水需要の多い一般家庭等の区分の超過使用料を増額
小口使用者への影響	全水量区分同率増額であるため特定の使用者群への影響は少ない。	特に小口利用者の負担が増加する。	改定の影響はない。	改定の影響はない。
一般家庭への影響		負担増となる。	改定の影響はない。	負担増となる。
大口使用者への影響		負担増となるが、影響はほとんどない。	負担増となる。事業者等に加え、学校、福祉施設への負担増となる。	改定の影響はない。
水量変動への影響	基本使用料も増額するため、水量減少の影響は比較的少ない。	基本使用料のみの増額のため、水量減少の影響は最も少ない。	従量使用料のみの増額であり、水量減少の影響は大きい。	従量使用料のみの増額であり、水量減少の影響は大きい。
施策への影響等	特定の施策への影響はない。	高齢者・単身者世帯等への影響が大きく、福祉に関連する施策との調整が必要。	事業者への影響が大きく、企業誘致等の施策との調整が必要。学校、福祉施設への影響も大きくなるため、教育、福祉の施策との調整が必要。	一般家庭等への影響が大きく、他都市からの移住誘致等の関連する施策との調整が必要。